

株式会社エクストランス

X-MON 3.6.1

アップデート内容

内容

アップデート内容	2
設定変更履歴	2
不具合の修正	2
アップデート	2
管理者メニュー	2
SNMP TRAP 管理	2
X-MON API	3
その他	3

アップデート内容

XMON3.6.1 で以下の機能が追加されました。

設定変更履歴

- 履歴の絞り込み機能が追加されました。

また、絞り込んだ月ごとに CSV 形式でダウンロード可能になりました。



不具合の修正

XMON3.6.1 にて、以下の不具合修正を行っております。

アップデート

- X-MON3.6.0 にアップデート後、クラスタ構成などの一部お客様でライセンスエラーが起き、管理者メニューの一部機能が使用不可な状態となる
⇒ ライセンスエラーが起こらないように修正。

管理者メニュー

SNMP TRAP 管理

- 複数のホストに対し同一の TRAP 条件を登録した際、正常に TRAP 検知が行われず、不明 TRAP となる
⇒ 正常に検知を行う様に修正。
- 特定条件下において、同じ TRAP 定義内で TRAP 条件名称に同じ値が登録できてしまう
⇒ 判定処理の修正。

- 特定条件下において、重複していない OID を登録した場合でも、OID の重複と判断され登録が行えない
⇒ 判定処理の修正。

X-MON API

- X-MON3.6.0 ヘインストール・アップデート後、X-MON API での返り値の型が正常ではない場合がある。
⇒ X-MON3.5.0 以前と同じ型となるように修正。
- API メソッド「contacts.update」で任意項目「default_dashboard_id」が必須項目となっている
⇒ 任意項目に修正。
- API メソッド「status.get」で項目「pattern」に「problem」を指定した際、データが正常に取得できない
⇒ 正常に取得できるように修正。

その他

- ホストグループでの絞り込みの表示を「ホストグループ名称」から「ホストグループ ID(ホストグループ名称)」へ変更しました。
- 他、表示内容が不適切な箇所の修正。